型式名	●RR-05MHT ●RR-07MHT ●RR-10MHT

保証書付

取扱説明書

電子ジャー付ガス炊飯器

品名
RN-410T-MCS 機器コード 267 1536
RN-414T-MCS 機器コード 267 8537
RN-420T-MCS 機器コード 267 7538

このたびは、電子ジャー付ガス炊飯器をお買上げいただきまして、まことにありがとうございます。
● ご使用の前にこの取扱説明書をお読みいただき正しくお使いください。
● この取扱説明書の22ページが保証書になっています。内容をよくご確認のうえ、大切に保存してください。

もくじ

TOKYO GAS

TOKYO GAS

販売店名

製造者 リンナイ 株式会社
東日本営業本部 東京都品川区東品川1丁目6番6号 電話 03(3471)8482 〒140
本社 名古屋市中川区福住町2番26号 電話 052(361)8211(代) 〒454

TRH07MHT 05
YD 12

おいしく食べていただくために

取扱説明書	RN-410T-MCS <RR-05MHT> RN-414T-MCS <RR-07MHT> RN-420T-MCS <RR-10MHT>	267 267 267	1536 9537 7538	13031

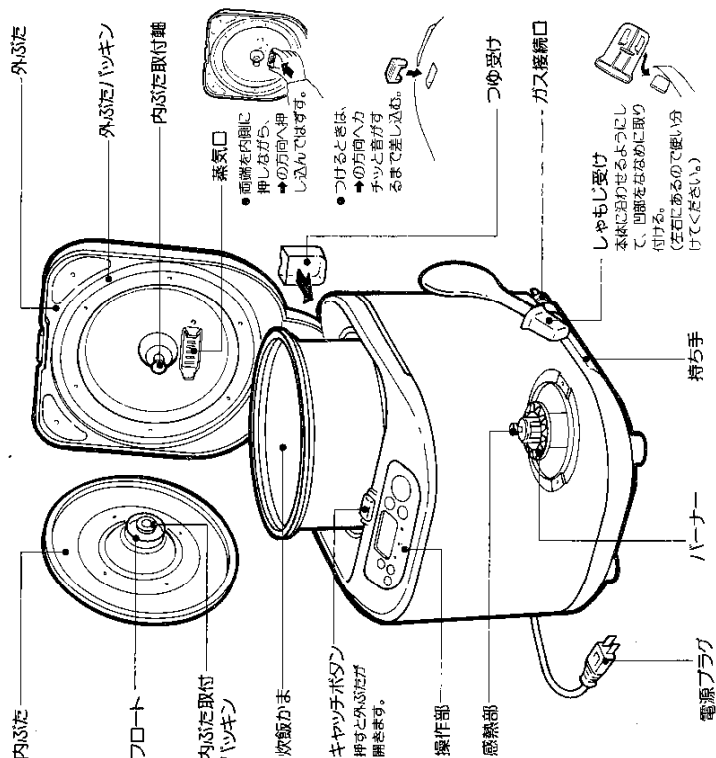
各部のなまえと扱いかた

本体

付属品

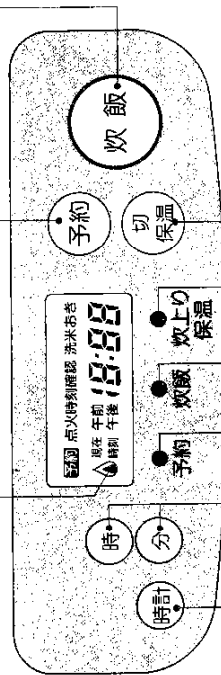
しゃもじ　しゃもじ受け　計量カップ　取扱説明書(保証書付)

3

操作部

- 電源プラグをコンセントに差し込みます。
- キーは「ピッ」と音が鳴るまで確実に押してください。
- 図は機能説明のため全て表示しています。実際は動作状態に応じて表示されます。

燃焼表示
バーナー点火時に表示します。炊飯中、消灯する場合もありますが故障ではありません。

予約キー
予約時間をセットするときと、タイマー炊飯をセットするときに押します。

炊飯キー
炊飯・タイマー炊飯をスタートするときに押します。

時計キー
現在の時刻をセットするときに押します。

時・分キー
現在時刻・予約時刻を合わせるときに押します。

予約ランプ
タイマー待機中、タイマー炊飯中、タイマー炊飯後の保温中に点灯します。

炊飯ランプ
炊飯中に点灯します。

切／保温キー
1回押すごとに「切」「保温」をくりかえします。

切
キーを押しまちがったときや、炊飯・タイマー炊飯・保温をやめるときに押します。

保温
保温したいときに押します。
炊き上がると自動的に保温になります。

炊上がり／保温ランプ
- むらし中に点滅。
- 炊き上がったとき、保温中に点灯します。

4

必ずお守りください（火災や事故の原因になります。）

使用前

●使用ガス・電源を確かめて

本体後部にはってある銘板(ラベル)のガス以外では使用しないでください。

銘板

〈銘板〉
型式名
ガスの種類およびグループ
ガス消費量
製造年月および製造番号
製造業者名

都市ガス用
12A・13A

電源は交流100Vコンセントをご使用ください。

●ガス接続は

● 専用のガスコードを使用してください。

機器本体　スリーブ　ガスコード

● ゴム管は絶対に使用しないでください。

機器本体　ゴム管接続禁止

ご注意

● ガス接続部に傷がついたり、異物が付着するとガス漏れの原因になりますので、ていねいに清潔にお取り扱いください。又、お使いにならない時は、キャップをガス接続口にはめてください。
● 機器に接続しているガスコードのスリーブ(金属部)が置き台などに当たって抜ける恐れがあります。ガスコードが確実に差し込まれていることを確認してください。

ガスコンセントについて

★「ガスコンセント」は、ガスコード等を取付けると自動的に開栓し、取外すと自動的に閉栓します。

◆フタを開ける
ガスコード等を接続するときは、まずフタの右端を押し、フタを開けます。

◆取付ける
ガスコード等のガス栓用ソケット側をガスコンセントに"カチッ"と音がするまで差し込みます。

◆取外す
ソケットを外すときは右側にあるツタを押します。

設置について

● 周囲の壁などが木材のような可燃物の場合は、壁から10cm以上、上方30cm以上必ず離してください。

● 可燃物の壁から10cm以上離せない場合は、防熱板を壁に取り付けてください。

材　質	厚　さ	ご注意
石綿スレート	3mm以上	10mm以上の空間をとり、有害な変形のないよう補強してください
鋼　板	0.5mm以上	
ステンレス鋼板	0.3mm以上	

使用場所

●幼児の手の届かないところ

タイマー待機中や炊飯中にキーをさわると、うまく炊けなかったり、ふたが開いて、やけどをする恐れがあります。

●カーテンなど燃えやすいもののないところ

機器の上やまわりには可燃物（カーテン・紙ぶくろなど）や引火性（スプレー缶など）のものは置かないでください。

●換気ができるところ

事故になる恐れがありますので、炊飯中は換気扇を回すなどして換気に十分ご注意ください。

使用中

●火災予防のために

● 布きんを機器にかぶせたり、下にしいたりしない。
● バーナー部にしゃもじ等の可燃物が落ちていないか確認してください。炊飯中に燃え出し危険です。

●やけどをしないために顔や手を近づけない

● ふたの両側から高温の排気が出ます。
● 操作パネル、キャッチボタン以外は、炊飯後もしばらくは高温ですからご注意ください。
● 炊飯中はふたを開けないでください。

やけど注意！

事故を防止するために

●ガス漏れがおこったら

ガス漏れに気づいたときは、すぐに使用をやめてガス栓を閉じ、窓や戸を全部あけて、お近くの販売店か東京ガスに連絡してください。

万一ガスが漏れたときは、換気扇などの電気スイッチの「入・切」やマッチ・ライターの使用は絶対にしないでください。爆発事故の恐れがあります。

●ご使用中異常がおこったら

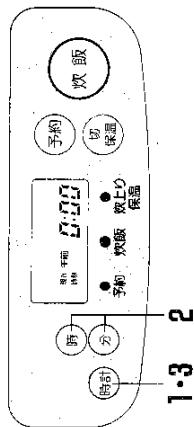
ご使用中にふだんと違った状態になったときや、地震・火災などの場合、すぐ使用を中止してください。

電源プラグを抜く

ガス栓を閉じる

時計について

時計の合わせかた

時計はタイマーを使って炊くときに必要ですので、
現在時刻は正しく合わせてください。

例えば午後2時45分に合わせる場合

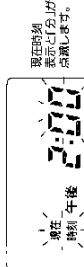
1. 時計キーを押します。

現在時刻 午前 0:00 約10秒間点滅します。

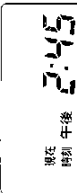
2. 時刻を合わせます。

- 時キーを押して「時」をセットします。
  （午前・午後を確かめてください。）
- 分キーを押して「分」をセットします。
  （キーは押し続けると早送りができます。）

現在時刻 午後 2:00 現在時刻表示と「分」が点滅します。

現在時刻 午後 2:45 現在時刻表示が点滅します。

3. 再度、時計キーを押します。

（どの手順でも次の手順まで約10秒以内に操作しなければ表示中の時刻が設定されます。）

現在時刻 午後 2:45

24時間以上電源プラグを抜いたままにした場合

（停電やブレーカーが切れた場合も同じです。）

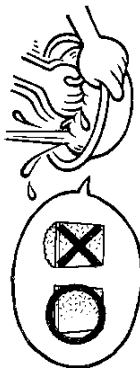
電源プラグを差し込んだ時午前0：00が出た場合は、もう一度、「時計の合わせかた」・11・12ページの「タイマーを使って炊く」で操作してください。

1回炊飯すれば電源プラグを抜いても約24時間は時計は動いています（表示は消えています）し、予約時刻も記憶されています。電源プラグを差し込むと、また現在時刻が表示されます。

ご飯の炊きかた

準　備

1. お米をはかって、別の容器で洗米する。

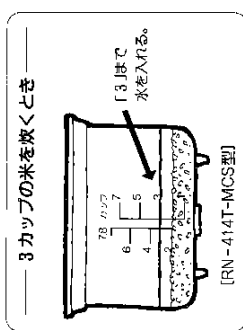
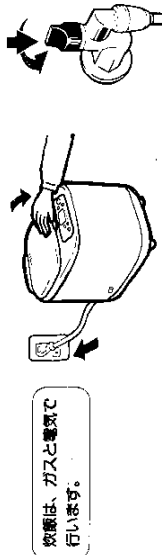
- 付属の計量カップすりきり1杯で約180ml（1合）。
- たっぷりの水で手早く十分に洗う。
  洗い足りないと、ニオイや黄バミの原因となります。
- 炊飯かまでお米を洗うと、フッ素樹脂被膜を傷つけておいしく炊けなくなります。
- 泡立て器などを使わないで手で洗ってください。

2. お米を炊飯かまに移し、水加減をして炊飯かまのまわりや底の水分、異物をふきとり、本体に入れる。

- お米は水平にならす。
- 感熱部に異物がついていないことを確かめてください。
- 内ぶたがついていることを確かめてください。
- 炊飯かまの水位目盛は標準の水加減です。お米の種類やお好みに合わせて加減してください。

米の種類	水加減
新　米	目盛より少なめ
古　米	目盛より少し多め
麦まぜ米	
標準価格米	
胚芽精米	

3カップの米を炊くとき

「3」まで水を入れる。

[RN-414T-MCS型]

3. 外ぶたを閉め、電源プラグを差し込みガス栓を開ける。

炊飯は、ガスと電気で行います。

フッ素樹脂加工をいためず、長持ちさせるポイント

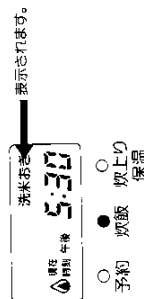
- 炊飯かまの中で米を洗わない。
- お手入れの際は、やわらかいスポンジなどを使い、研磨効果の高い洗剤やかたいスポンジ、金属タワシで洗わない。また、スプーンや食器などは入れない。
- 付属のしゃもじを使う。
- 炊きこみやおこわなど調味料を使った後は、すぐに洗う。
- 酢などの酸の強いものは使わない。

ご飯の炊きかた

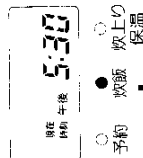
炊飯

●お米を洗ってすぐ炊くとき
炊飯キーを1回押す。

●お米を30分以上十分にひたして
炊くとき(洗米おき炊)
炊飯キーを2回押す。

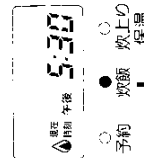
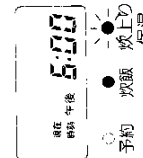
洗米おき炊飯中の表示

炊飯時間は約16〜18分短くなります。

炊飯中の表示

◆点火前

炊飯ランプが点灯します。

◆点火後

マークが表示されます。炊飯中、消灯することもあります。

◆むらし中

マークが消灯し、炊上り／保温ランプが点滅します。

◆炊き上り

炊飯ランプが消灯し、炊上り／保温ランプが点滅から点灯に変わります。

食べごろまでの時間の目安

時間は室温・水温・水加減などにより変わります。

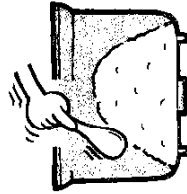
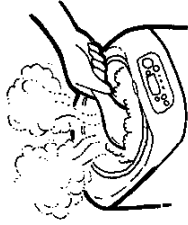
	炊飯量(カップ)	洗米すぐ	洗米おき
RN-410T-MCS	1〜5.6	約45〜53分	約28〜36分
RN-414T-MCS	1〜7.8	約45〜50分	約28〜35分
RN-420T-MCS	2〜11	約46〜51分	約28〜35分

9

保温

炊き上がると、アラームが鳴り、
自動的に保温します。

●アラームが鳴ったらすぐにほぐしてください。

●ご飯は中央に寄せて、保温してください。
炊飯かまの周囲についたご飯がパサパサになるのを防ぎます。

●12時間まではおいしく食べられますが、12時間を越えると、保温臭や乾燥によるご飯の劣化が進みます。
保温時間は短い方が好ましいのでご注意ください。

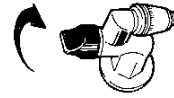
保温は電気で行います。
電源プラグを抜かないでください。

保温中は

保温中は
炊上り／保温ランプが点灯します。

■保温後は

切／保温キーを押して「切」にし、ガス栓を閉じる。

10

タイマーを使って炊く（タイマー炊飯）

食べたい時刻に炊き上げる

- 食べたい時刻を合わせます。
- タイマー予約は12時間以内に!!
- タイマーの使える時間の範囲は1時間～24時間未満までです。
  （現在時刻が合っていないと、予約時刻に正しく炊き上がりません。）
- 予約時刻の約45分前から炊きはじめます。

タイマーを使うときのポイント

■タイマーの使える時間をはずれると

- 1時間未満の予約をしたとき
  アラームが鳴り、時刻確認 を表示し、すぐ炊きはじめます。

■タイマースタート後

- 予約時刻を変えたいとき
  切／保温 キーを押してから再セットします。
- 予約時刻を確認したいとき
  予約 キーを押している間予約時刻を表示します。

■炊きはじめると

- 自動的にひたし時間を省略した洗米おきで炊飯します。

予約 現在時刻 午前 6:45
● 予約 ● 炊飯 ○ 炊上り保温

■12時間以上の予約をしたとき

- アラームが鳴り、時刻確認 を表示します。セットした時刻に炊き上がりますが、お米を長時間ひたしておくと、お米や水が変質し、ニオイがでることがありますのでなるべく12時間以内にしてください。

■タイマーの使えないメニューは

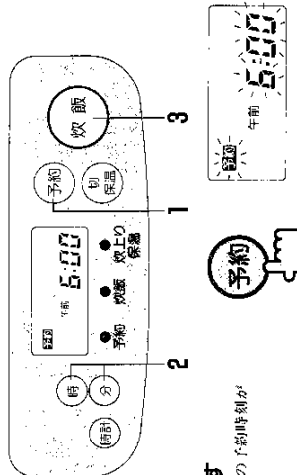
- 炊きこみご飯などの具や調味料を入れるものはタイマーを使わないでください。
  （具がいたんだり、調味料が沈澱してうまく炊けないからです。）

■炊き上がると

- アラームが鳴り自動的に保温します。

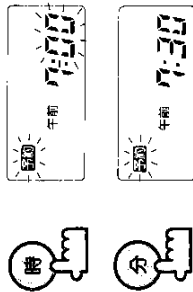
予約 現在時刻 午前 7:30
● 予約 ○ 炊飯 ● 炊上り保温

- 予約表示・予約ランプが点灯したままです。
- 保温後 切／保温 キーを押して「切」にすると消灯します。

例えば午前7:30に予約する場合

1. 予約 キーを押す

- あらかじめ午前6：00の予約時刻がセットされています。

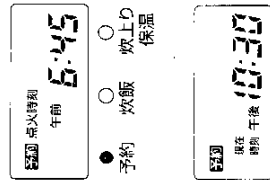
2. 食べたい時刻を合わせる

- 時 キーを押して「時」をセットする。
- 分 キーを押して「分」をセットする。
  （10分単位でセットできます。押し続けると早送りができます。）

3. 炊飯 キーを押して、タイマーをスタートさせる。

- 点火時刻が約5秒間表示されます。（予約時刻の約45分前）
- 予約表示と予約ランプが点灯します。

※時刻を合わせてから、約10秒以内に炊飯キーを押してください。約10秒たつと予約表示が消えますのでもう一度 予約 → 炊飯 の操作をしてください。（予約時刻はセットされています。）

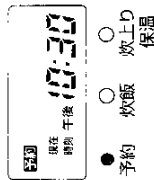
炊 飯

予約 点火時刻 午前 6:45
● 予約 ○ 炊飯 ○ 炊上り保温

予約表示と予約ランプが点灯して、点火時刻が約5秒間表示されます。

予約 現在時刻 午後 10:30
● 予約 ○ 炊飯 ○ 炊上り保温

予約表示と現在時刻が表示されます。
※予約時刻は表示されません。

一度予約すると

予約した時刻を記憶しますので、予約 キーと 炊飯 キーの2つのキーを押すだけで、毎回同じ時刻に炊き上がります。

お手入れ

お手入れのときは……①ガス栓を閉めてから ②電源プラグを抜いてから ③本体が十分冷えてから

●炊飯かま・内ぶた・つゆ受け・蒸気口・しゃもじを洗う

- そのつど、スポンジなどで洗ってください。
- フロートは、内ぶたからはずして洗えます。
- 炊飯かま・内ぶた・フロートはていねいに扱ってください。

（変形は炊飯・保温不良の原因となります。）

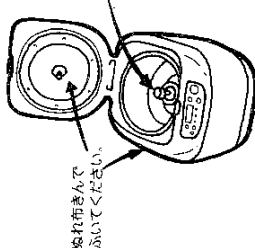
フロートの取り付け方

内ぶたに、内ぶた取付パッキンの溝部を入れてから、フロートの「おもて」表示をうえにして取り付けてください。

外ぶたパッキンのつけ方

外ぶたのつば部にパッキンをはめ込みます。

ご注意

洗ったしゃもじを本体の内に落とさないでください。

●本体・外ぶたは固くしぼった布きんでふく

ぬれ布きんでふいてください。

感熱部・バーナー部

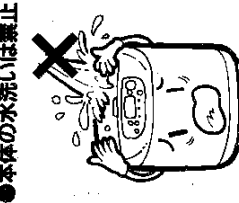
- バーナー炎口がつまっているときは、針金などで取り除いてください。感熱部の汚れがこびりついて取れないときは、極細目の紙ヤスリ（400番程度）で軽くこすり取ってください。

- 本体内側をときどき固くしぼった布きんでふいてください。
- 外ぶたなどの樹脂部は乾いた布でふいてください。汚れのひどいときは、食器洗い用の中性洗剤を含ませた布で汚れを落した後、洗剤分をふきとり、乾いた布でよくふいてください。

禁止

●本体の水洗いは禁止

機器に水をかけたり、丸洗いしないでください。故障の原因になります。

●上記以外の分解は、故障や事故の原因になりますので絶対にしないでください。

万一イヤなにおいがついた場合

炊飯かまに計量カップ1～2杯の水を入れ、外ぶたを確実に閉めて、炊飯キーを2回押して炊き上りまで煮沸し、炊飯かま・内ぶたを取り出して、きれいに水洗いし、乾いた清潔な布きんで水気をふきとってください。

（使用直後は高温のため、取扱いに注意してください。）

使用上のご注意（故障や炊飯不良の原因になります。）

●水や熱のかからないところ

故障の原因になりますので、水のかかるところや、湿気のあるところ、他の熱源の近くでは使用しないでください。

●安定性がよく水平なところ

- 不安定なところ、風のあたるところでは、使用しないでください。炊きムラや、ふきこぼれの原因になります。
- 水平で丈夫なところに設置してください。また、可燃物（じゅうたん・布など）の上には設置しないでください。

●落下物の心配のないところ

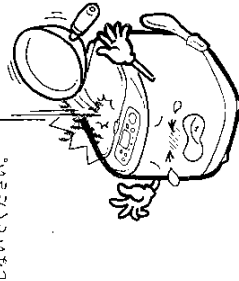
たなの下など、落下物の危険があるところでは、使用しないでください。

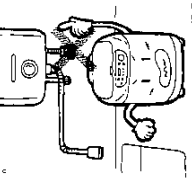
●機器を損傷しないために

- 炊飯専用機器ですから、他の用途に絶対使用しないでください。
- 純正部品以外は使用しないでください。

- 炭・練炭おこしに使わないでください。
- 炊飯かまを他のコンロにかけないでください。

●異物はきれいにとり除く

炊飯かまの底や感熱部、本体の内側の異物はとり除いてこびりつかないようにしてください。おいしく炊けない原因になります。

●湯沸器の下に機器を設置しないでください。

湯沸器が誤動作することがあります。

使用上のご注意

●かみなり注意

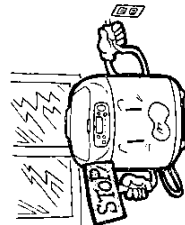
落雷の恐れのあるときは、使用を中止し、電源プラグを抜いてください。
（過電流による故障を防止するため）

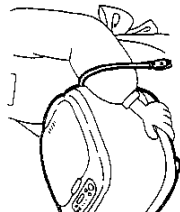
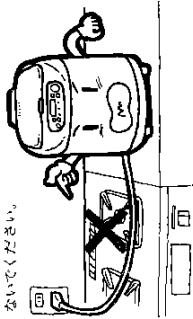
●内ぶた・フロート・外ぶたパッキン

変形したり、破損していると、ご飯がおいしく炊き上がらず、保温もじょうずにできません。
新しいものと交換・修理（有償）してください。

内ぶた取付パッキン
フロート

●機器を持ち運びする場合

- 落としたり、強い衝撃を与えると、故障の原因になります。
- 持ち運びは本体下部にある持ち手を両手でしっかりと持ってください。
- 持ち運びのときは電源コードを踏まないようにご注意ください。

●電源コード・ガスコード

- 傷んだまま使わないでください。
  また、ときどき傷んでいないか、調べてください。

- 電源コード・ガスコードが、他の熱源などの高温部分に、ふれないようにしてください。
- むりやり折曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしないでください。
- 電源コード・ガスコードは、機器の下側を通さないでください。

●保温

ご飯をほぐしたり、よそうときに炊飯かまがうきあがると、保温が切れることがありますのでご注意ください。

■停電したら（途中で電源プラグを抜いたり、ブレーカーが働いたときも同じです。）

停電中、表示はすべて消えます。

	約5分以内の停電のとき	約5分以上の停電のとき
炊飯中	そのまま炊飯を続けます	炊飯を停止し 00 の表示をします。 ●炊飯中に5分以内の停電が3回以上あった場合も、炊飯を停止し、00の表示をします。 炊飯キーを2回押して（洗米あき）、再炊飯することができますがおいしく炊けない場合があります。
保温中	そのまま保温を続けます	そのまま保温を続けます （ただし、停電中にご飯が冷えてしまうと保温を停止し 00 を表示します）
タイマー予約中	予約時刻通り炊き上がります （ただし、炊飯開始時刻まで停電が続いた場合は、炊き上がりが遅れたり、停止し 00 を表示することがあります。停止した場合は炊飯キーを2回押して（洗米あき）、再炊飯してください。）	

こんな表示がでたときは

故障表示　機器および使用方法に不具合があった場合は、自動的に炊飯を停止し、故障表示が点滅します。故障表示が点滅したときは、下記の表に従って処置を行ってください。

故障表示	原因	処置
00 が点滅	●炊飯中に停電があったとき（5分以上、または5分以内が3回以上） ●保温中に停電があり、ご飯が冷めてしまったとき ●タイマー予約中に、炊飯開始時刻を過ぎても停電が続いたとき	切/保温キーを押し、一度「切」にしてから再操作してください。
10 が点滅	●50分以上バーナーが燃焼したとき	切/保温キーを押し、一度「切」にしてから再操作してください。
11 が点滅	●ガス栓の開け忘れなどで正常に点火しなかったとき	切/保温キーを押し、一度「切」にし、ガス栓を確認してから再操作してください。
12 が点滅	●炊飯中に点火ミスや異常消火したとき	切/保温キーを押し、一度「切」にし、ガス栓を確認してから再操作してください。
31・71・72 が点滅	●電気回路に異常があったとき	点検が必要ですからお買い求めの販売店、またはもよりの東京ガスにご連絡ください。

再び同じ状態になるときは、お買い求めの販売店、またはもよりの東京ガスに修理を依頼してください。その際は、表示されている故障表示をお知らせください。

故障かな？と思ったら

故障かな?と思われたら、ただちに使用を中止し、修理・サービスをお申しつける前に一度つぎのことをお調べください。

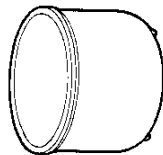
	現　象	お調べいただくこと
本体の作動が	●表示が出ない。	●電源プラグが差し込まれていますか。(ブレーカーがONになっていますか。) ●停電していませんか。
	●炊飯キー操作ができない。	●炊飯かまが入っていますか。(炊飯かまを入れてください。)
	●数字が点滅する。	●16ページの「こんな表示がでたときは」を参照。
予約が	●タイマー予約炊飯のとき、アラームが鳴り、すぐ炊きはじめる。また、時刻確認の表示がでる。	●タイマーの使える時間の範囲以外のセットをしていませんか。(11ページ参照)
	●予約時間に炊き上がらない。	●ガス栓が全開になっていますか。 ●現在時刻や予約時刻の午前・午後がまちがっていませんか。 ●お米の量・水加減・季節によって炊き上がり時刻が約5〜10分早くなることがあります。
炊飯中に	●ふきこぼれる。	●お米の量・水加減はまちがっていませんか。 ●外ぶたパッキンはついていますか。
炊き上がりが	●うまく炊けない。 硬い 芯がある 軟らかすぎる こげる	●停電がありませんでしたか。 ●途中で切／保温キーを押しませんでしたか。 ●お米の量・水加減はまちがっていませんか。 ●内ぶたは正しくつけて、外ぶたは確実にしめましたか。 ●感熱部・炊飯かま底にご飯などがついていませんか。
保温中のご飯が	●べとつく。	●ご飯をよくほぐしましたか。
	●かたくなった。 ●臭いがする。 ●変色している。	●12時間以上、または少量のご飯を保温していませんか。 ●しゃもじを入れたままか、冷やご飯・ご飯のつぎたしを保温していませんか。 ●よく洗米していますか。 ●炊飯かま・内ぶた・つゆ受け容器のお手入れは十分ですか。 ●感熱部・炊飯かま底にご飯などがついていませんか。 ●炊飯かまのふち・内ぶたにご飯などがついていませんか。 ●内ぶたは正しくつけて、外ぶたは確実にしめましたか。 ●途中で切／保温キーを押しませんでしたか。 ●炊飯かまをはずしたり、切／保温キーを押したりしませんでしたか。
	●ご飯がさめている。	●長時間の停電がありませんでしたか。 ●途中で炊飯かまをはずしたり、切/保温キーを押したりしませんでしたか。

以上のことをお調べのうえ、なお異常のあるときは、お買い求めの販売店、またはもよりの東京ガスへご連絡ください。

消耗部品について

消耗部品はお買い求めの販売店、またはもよりの東京ガスでお買い求めください。

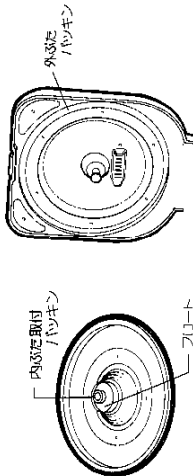
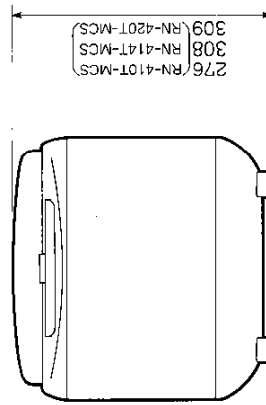
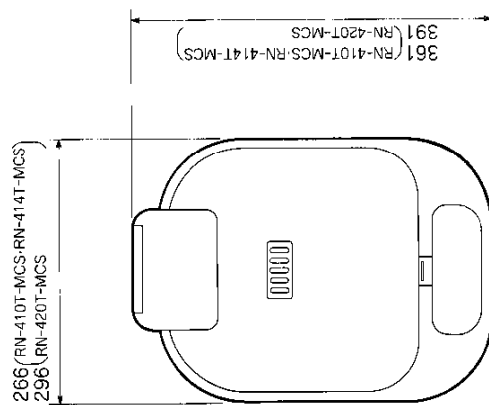
●炊飯かま(フッ素樹脂加工)

使っているうちに、色むら、ハガレができることがありますが衛生上問題ありません。ご使用に不便をきたすようになりましたら、炊飯かまだけをお買い求めの販売店、またはもよりの東京ガスでお買い求めください。

●その他部品類

内ぶた・内ぶた取付パッキン、外ぶたパッキン、フロートの変形、変色、割れなど、ご使用に不便をきたすようになりましたら、部品をお買い求めの販売店、またはもよりの東京ガスでお買い替えください。しゃもじ・しゃもじ受け・つゆ受け・蒸気口なども同様です。

寸法図

(単位：mm)

19

仕様

品名		電子ジャー付ガス炊飯器		
		RN-410T-MCS	RN-414T-MCS	RN-420T-MCS
炊飯量ℓ（カップ）		0.18~1.0(1~5.6)	0.18~1.4（1~7.8)	0.36~1.98(2~11)
外形寸法(mm)	高さ	276	308	309
	幅	266	266	296
	奥行	361	361	391
質量(kg)		7.2	7.7	8.6
ガス接続		専用ガスコード（スリムプラグ）		
電源		AC100V 50-60Hz共用		
消費電力(W)	ガス燃焼時	11	11	11
	保温時(定格)	201	201	211
点火方式		連続スパーク点火		
電源コードの長さ		1.4m		
ガス消費量	使用ガスグループ／型式名	RR-05MHT	RR-07MHT	RR-10MHT
	13 A(kcal/h)	1,000	1,100	1,350
	12 A(kcal/h)	930	1,030	1,260
付属品		計量カップ・しゃもじ・しゃもじ受け・取扱説明書(保証書付)		

20

長期間使用しない場合

各部の汚れを取除き、十分に乾燥してからほこりなどの異物が入らないようにビニールに包み、お求めになったときの箱に入れ湿気やほこりの少ないところへ保管してください。
特にガス通路部分（ガス接続口など）には、ほこりが入ってガス通路をつまらせないようキャップをガス接続口にはめてください。

アフターサービスについて

サービス（点検・修理）を依頼される前に

- 17ページの「故障かな？と思ったら」の項を見てもう一度ご確認ください。
  確認のうえそれでも不具合がある、あるいはご不明な場合は、ご自分で修理なさらないで、必ずガス栓を閉じ、電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店、またはもよりの東京ガスにご連絡ください。
- アフターサービスをお申しつけの際は、次のことをお知らせください。
  (1) お客様名、住所、電話番号、道順
  (2) 品　名……RN-410T-MCS 機器コード 267 1536
  　　　　　　RN-414T-MCS 機器コード 267 9537
  　　　　　　RN-420T-MCS 機器コード 267 7538
  (3) 現象（できるだけ詳しく）
  (4) 訪問ご希望日

転居される場合

- ガスには都市ガス13種類およびLPガスの区分があります。
- ガスの種類（ガスグループ）が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認のうえ、お買い上げ販売店、またはもよりの東京ガスにご相談ください。
- 転居にともなう調整や改造に要する費用は、保証期間内でも有料となります。

保証書について

- 取扱説明書の22ページが保証書になっています。
- 必ず「販売店名、お買い上げ日」等の記入をお確かめになり保証書内容をよくお読みの後、大切に保存してください。
- 無料修理期間経過後の故障修理については、故障修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

補修用性能部品の最低保有期間について

- この機器の補修用性能部品の最低保有期間は、当製品の製造打切後6年です。この期間は通商産業省の指導によるものです。

保証書

型式名	RR-05MHT RR-07MHT RR-10MHT	品名	RN-410T-MCS RN-414T-MCS RN-420T-MCS	電子ジャー付ガス炊飯器

上記機器をお買い求めいただきましてありがとうございます。この保証書は東京ガスの供給区域内において都市ガス用としてご使用になる場合本書記載内容で無料修理をお約束するものです。

記

(1)保証期間は上記品名の機器をお買い上げの日から1年間とし機器本体を対象とします。付属品は対象外です。
(2)万一故障の場合はお買い上げの店、もしくはもよりの東京ガスへお申し出ください。
(3)サービス員が参上した時に本証書をお示しください。
(4)保証期間中でありましても、次の場合には有料修理といたします。
(イ)取扱説明書によらないでご使用になり故障した場合。
(ロ)お買い上げ後の取付場所の移動、落下等による故障および損傷。
(ハ)火災、天災、地変等による故障、その他不可抗力による故障。
(ニ)お買い上げの店、あるいは東京ガスに、ご連絡なしに改造された場合の故障。
(ホ)機器に表示してある以外のガスでご使用のため改造される場合。ただし、当社都合の場合は除きます。
(ヘ)本証書を紛失された場合。
(5)無料修理などアフターサービス等についてご不明の場合は、お買い上げの店またはもよりの東京ガス・支社・営業所にお問合せください。

保証履行者　**東京ガス株式会社**　〒105 東京都港区海岸1丁目5番20号
電話 代表 03(3433)2111

保証責任者　**リンナイ株式会社**　〒454 名古屋市中川区福住町2番26号
電話 代表 052(361)8211

年　月　日	修　理　内　容	サービス員印

お買い上げ日および販売店名

お買い上げ日	平成　　年　　月　　日

販売店名		扱者印
住所		
電話番号		

お客様へ
1. この保証書をお受取りになる時に販売年月日、販売店名、扱者印が記入してあることを確認してください。
2. 本証は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保存してください。
3. この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの店またはもよりの東京ガス・支社・営業所にお問い合せください。
4. 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。

ガス炊飯器
取扱説明書 別冊

機器コード							情報番号		通し番号		訂正番号
2	6	7	1	5	3	6	1	3	1	3	1

安全にお使いいただくために

- ●ご使用の前にこの取扱説明書別冊と本編をよくお読みのうえ、安全に正しくお使いください。
- ●お読みになった後いつも見られる所に必ず保管してください。
- ●幼いお子様にはふれさせないでください。
- ●本製品は家庭用ですので業務用にお使いになると著しく機器の寿命が短くなります。
- ●この製品は国内専用です。海外では使用できません。
- ●ここに示した注意事項は重要な内容を記載していますので必ずお守りください。

■表示内容を無視して誤った取扱いをした時に生じる危害や損害の程度を、下記の表示で区分し、説明しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

表示	意味
⚠危険	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示します。
⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

■お守りいただく内容を絵表示で区分し説明しています。

一般的な危険・警告・注意　感電注意　発火注意　高温注意　一般的な禁止

火気厳禁　接触禁止　分解禁止　必ず行う　電源プラグを抜け

お願い ●この取扱説明書別冊は「電子ジャー付」と「タイマー付」とを共用しています。お客様がお買い上げになった製品とイラストが異なる場合があります。

⚠危険

PL法対応

●ガス漏れ時使用厳禁

ガス漏れに気付いたときは全ての処置が終わるまでの間絶対に火をつけたり、電気器具（換気扇その他）のスイッチの「入・切」や電源プラグの抜き差し及び周辺の電話を使用しない。炎や火花で引火し爆発事故を起こすことがあります。

※万一ガス漏れに気づいたら

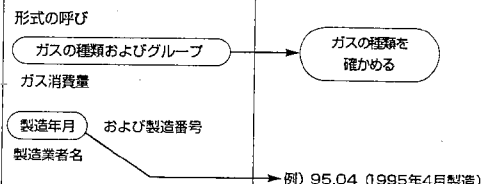
①すぐに使用をやめ（器具栓と）ガス栓を閉じる。
②窓や戸を開けガスを外へ出す。
③販売店またはガス事業者に連絡してください。

⚠警告

●使用ガスについてのご注意

- ●機器が使用ガス（使用ガスグループ）に適合していることを機器の銘板で確認してください。
- ●表示以外のガスでは使用しないでください。不完全燃焼により一酸化炭素中毒になったり、爆発着火でやけどしたりすることがあります。また、故障の原因にもなります。
- ●転居されたときにも、供給ガスの種類が銘板の表示と一致していることを必ず確かめてください。

機器の銘板は本体に貼ってあります。

〈表示の内容〉

使用ガスを確認する

⚠警告

●設置について

- ・火災予防条例で定められています。必ず守ってください。距離が近いと火災の原因になります。また、可燃性の壁にステンレス板などを貼った場合でも可燃物と同様の距離が必要です。
- ・機器を設置した後、機器の周囲の改造をしないでください。(例えば、吊り戸棚をつける等）設置基準上問題となる場合があり、また、不完全燃焼や火災の原因になる場合があります。

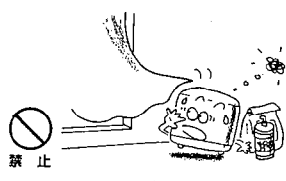
●周囲の壁などが木材のような可燃性の場合
壁から10cm以上、上方30cm以上必ず離してください。

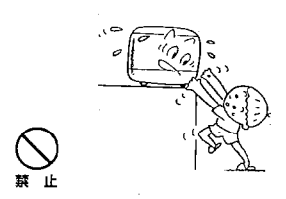
可燃物との距離を確実にとる

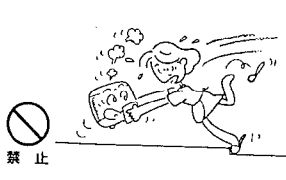
●可燃物の壁から10cm以上離せない場合
防熱板を壁に取り付けてください。

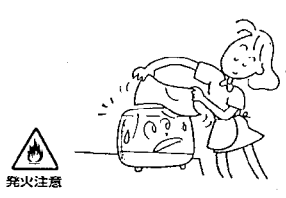
離せない場合は防売の防熱板を取り付ける

●機器の上や周囲には可燃物（カーテン・紙ぶくろなど）や引火性（スプレー缶など）のものは置かないでください。焦げたり燃えたりして火災の原因になります。

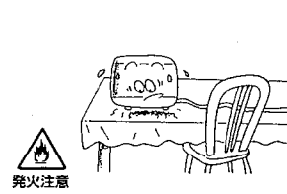
禁止

●子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わないでください。やけど・感電・けがをする恐れがあります。

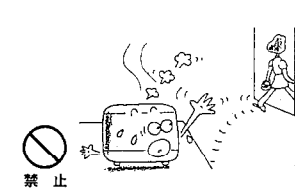
禁止

●炊飯中に機器を持ち運ばないでください。炊飯中の機器は高温の排気や蒸気が出るので危険です。また、転倒すると、火災、やけどの原因になります。

禁止

●タオル・ふきんなどを機器にかぶせないでください。不完全燃焼や機器の損傷・火災の恐れがあります。

発火注意

⚠警告

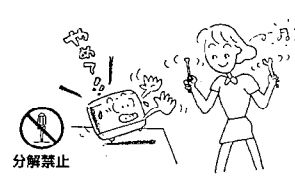
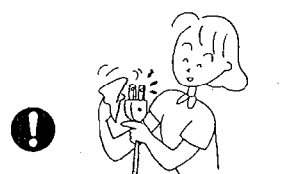
●不安定な場所や新聞紙やビニールシート等のような熱に弱い敷物の上では使用しないでください。火災の原因となります。

発火注意

●火をつけたまま就寝、外出は絶対にしないでください。火災の原因及び機器破損の恐れがあります。(タイマー付は除く)

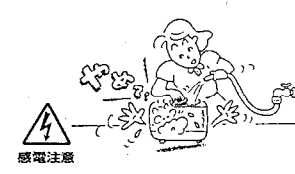
禁止

●ご使用中にふだんと違った状態になったときや、地震や火災などの場合、あわてずに使用を中止し、ガス栓を閉じてください。

使用を中止する

●修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。火災・ガス漏れの恐れや異常動作してけがをすることがあります。

分解禁止

〈100V電源を使用の場合〉
●電源プラグの刃及び刃の取付面にほこりが付着している場合はよく乾いた布で拭いてください。火災の原因になります。

〈100V電源を使用の場合〉
●機器を水につけたり、水をかけたりしないでください。ショート・感電・不完全燃焼の恐れがあります。

感電注意

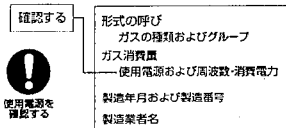
⚠ 警告

機器コード							指報番号		通し番号		訂正番号
2	6	7	1	5	3	6	1	3	1	4	1

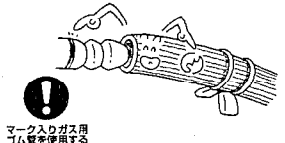
〈100V電源を使用の場合〉
●給排気口やすき間にピンや針金などの金属物等、異物を入れないでください。感電や異常動作してけがをすることがあります。

禁　止

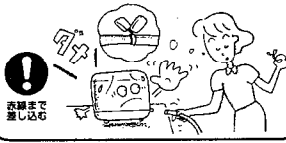
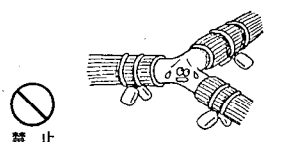
〈100V電源を使用の場合〉
●使用電源についてのご注意
機器が使用電源〈AC100V〉に適合していることを機器の銘板で確認してください。
表示以外の電源では使用しないでください。
やけどや故障の原因になります。

使用電源を確認する

確認する
- 形式の呼び
  - ガスの種類およびグループ
- ガス消費量
  - 使用電源および周波数・消費電力
- 製造年月および製造番号
- 製造業者名

⚠ 注意

●ゴム管は、ガス用ゴム管（検査合格マークまたはJISマークの入っているもの）を使用してください。

マーク入りガス用ゴム管を使用する

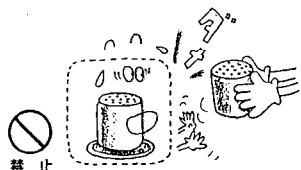
●ゴム管はホースエンドの赤線まで差し込んで、ゴム管止めでしっかりと止めてください。ゴム管が抜けたり、抜けかけたりすると、ガス中毒やガス爆発の原因になります。

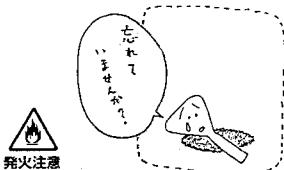
赤線まで差し込む

●ゴム管の継ぎたし、および二又分岐はしないでください。ガス漏れや使用誤りなどで危険な場合があります。

禁　止

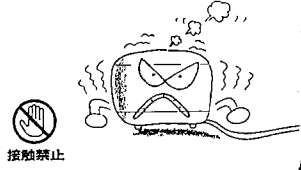
●傷んだガス用ゴム管（ガスコード）は使用しないでください。ガス漏れ・火災の原因になります。

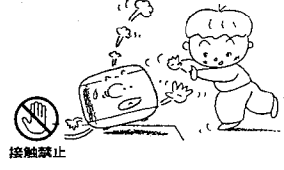
禁　止

⚠ 注意

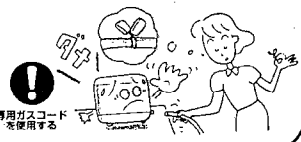
●炊飯以外の用途には使用しないでください。過熱・異常燃焼による火災などの原因になります。

禁　止

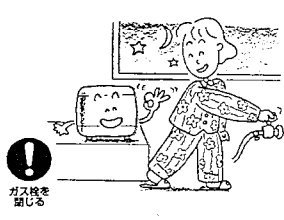
●バーナー部にしゃもじなど可燃物が落ちていないか確認してください。炊飯中に燃え出して危険です。

発火注意

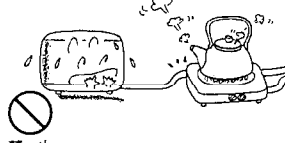
●炊飯中・炊飯後は、操作部・キャッチボタン・取っ手以外は高温になっていますので、手をふれないでください。やけどをすることがあります。

接触禁止

●炊飯中に蒸気吹き出し口付近に手や顔を持っていかないください。蒸気でやけどすることがあります。特に幼児にはさわらせないようご注意ください。

接触禁止

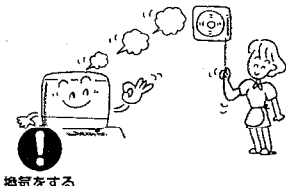
〈タイマー付を使用の場合〉
●機器本体がガスコード接続仕様になっていますので、一般のガス用ゴム管やビニール管は使用できません。一般のカチットや器具用スリムプラグは必要ありません。接続方法を間違うとガス漏れの原因となり、大変危険です。

専用ガスコードを使用する

●使用後は消火を確かめ、お出かけ・おやすみになるときはガス栓を必ず閉じてください。

ガス栓を閉じる

⚠ 注意

●ガス用ゴム管（ガスコード）は機器の下側を通したり、他の熱源などの高温部分にふれないようにしてください。また、無理に折曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしないでください。

禁　止

●お部屋の換気口（給気口・排気口）は、常に確保し、物などでふさがないでください。また、使用中は換気扇を回すなど換気にご注意ください。

換気をする

●点火操作を繰り返し行う場合は、周囲のガスがなくなるまで待ってから行ってください。

●水のかかるところや、他の熱源の近くでは使用しないでください。故障の原因になります。

禁　止

●センサーや感熱部のお手入れは、こまめに行ってください。汚れていたり、炊飯かまとの間に異物があると、センサーが正常に働かないことがあります。

●点火操作されるとき、点火確認窓に顔を近づけ過ぎないようにご注意ください。炎や熱で顔をやけどすることがあります。

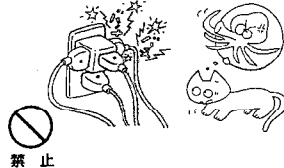
禁　止

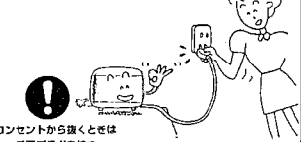
⚠ 注意

〈100V電源を使用の場合〉
●電源コードを巻き取るときは、電源プラグを持って行ってください。電源コードがあたってけがをすることがあります。（コードリール式のみ）

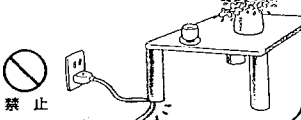
電源コードを巻き取るときは電源プラグを持つ

〈100V電源を使用の場合〉
●たこ足配線はしないでください。コンセントをたこ足配線するとコンセントが過熱されたり、漏電・感電の恐れがあります。

禁　止

〈100V電源を使用の場合〉
●電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。感電やショートして発火することがあります。

コンセントから抜くときは電源プラグを持つ

〈100V電源を使用の場合〉
●落雷の恐れがあるときは、使用を中止し、電源プラグを抜いてください。過電流による故障の原因になります。

電源プラグを抜く

〈100V電源を使用の場合〉
●電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください、また、重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりすると電源コードが破損し、火災、感電の原因になります。

禁　止

〈100V電源を使用の場合〉
●傷んだ電源コードや差し込みがゆるいコンセントは使用しないでください。感電・ショート・発火の原因になりますので修理を依頼してください。

禁　止